

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	キャンプ女子株式会社
所在地	福岡市博多区博多駅南 3-15-30-511
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) —
業種	情報通信業
電話番号	050-5850-5236
ホームページ	https://www.camjyo.com/

Well-being 向上 に向けた取組み	キャンプ休暇の実施およびフレックスタイム、ジム・フィットネス施設の利用補助。キャンプ道具レンタル・ワーケーション推進を他のスタートアップや企業にも提供。		
アンケート実施	☐	アンケートの 社内共有	☐

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名： キャンプ女子株式会社

カテゴリ	チェック項目	3側面該当			具体的な取組	関連する主なSDGs																	
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																							
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境が整備されている。		○	○	会社名のとおり女性が働きやすい環境づくりの取り組みをおこなっている。LGBTQにも配慮し老若男女・技術や知識差に関わらず働ける環境を整備しています					○		○		○									
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	テレワークの推進・フレックスタイム制度の導入。キャンプ場でのワーケーションの推進を行っています。キャンプ場で働く場合のバッテリー・キャンプ道具のレンタルについては全額無料で行っています。					○		○		○									
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	社内体制を整え強化するだけでなく、従業員が「どのような行為がハラスメントにあたるのか？」を正しく理解し、行動することが重要と考えeラーニングや書籍での学習を行っています。					○		○		○								○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	太陽光にあたることでストレス軽減になるというデータがあるため、屋外での作業や散歩などを推進。早寝早起き・長時間睡眠の推進。ヘルスケアデバイスでの健康管理の推進を行なっております。				○		○		○										
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	従業員自らの新たな能力の発見や開発をめざし、月に一回「今までやりたかったこと」への挑戦を推進しています。パン教室・陶芸・園芸・茶道など日常生活では触れられないような体験をすることで新たな発見や気づきを目的としています。					○	○		○	○									
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	キャンプだけでなく街でもでマイボトル推進を行っています。キャンプ道具についても新品ではなく中古品の購入・再販売を推進しています。			○		○				○	○		○						
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	建設中のキャンプ場については、完全オフグリッド・ゴミの減量化を推進しているエコなキャンプ場を目指しています。またキャンプ業界へのインフルエンサーとしてマイボトルやマイバッグの推進を行いキャンプ場で発生するプラスチックゴミを減らす活動をしています。						○				○	○							
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	日本では珍しいバイオガストイレの普及活動を行っています。トイレタンクから発生するメタンガスを燃料用ガスに利用し、天然資源の持続的利用を推進しています。						○				○	○	○	○					
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			トイレ・植物・掃除・風呂用の水には雨水を利用。食器には洗剤の利用を抑えるスポンジを利用し濯ぎ洗い時につかう水を抑える活動をしています。						○												
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	自社提供製品については、安全性や長期利用が可能な保証のある製品のみを導入しています。			○							○								
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	行政施設・大学・老舗企業との協業を積極的に行い、キャンプを通して人の生活と社会を豊かにする活動を推進しております。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。		○		個人情報の取扱い方法やプライバシーにどのように配慮しているかを示すための指針を策定し、社内外で徹底しています。																○		
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		職務の執行が法令及び定款に適合し、かつ社会的責任を果たす為、「企業行動規範」「役員および従業員の行動基準」及び「コンプライアンス規程」を制定し遵守しております。																○		
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	社員に会社の価値観を共有し、ベクトルの方向性を合わせるため経営理念の共有を行っています。								○	○							○		
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	役員全員で事業承継についてのビジョン共有を行っています。									○		○		○			○		